

研究会議研究資金の採択状況(2007年度)について

2008年8月21日付け The Times Higher Education 紙で、2007年度の研究会議研究資金における大学及び研究機関(以下、大学等)の採択状況が発表されたところ、概要を以下に記す。また、ウェブ上では全ての大学等に関するデータが公開されている。

1. 主なポイント

- ・上位20機関で採択数全体の63%以上を占める。(下位20機関は採択数全体の1%未満)。
- ・採択数ベースでは、オックスフォード大学が、ケンブリッジ大学をわずかに1件上回り、トップ(194件)。
- ・採択率ベースでは、(上位20機関の中では)ウォーリック大学がトップ(38%)で、前年度(06年度)から5%上昇。2位はオックスフォード大学で37%。
- ・採択率を全ての大学等でみると、BBSRC Babraham Institute(56%)、NERC British Antarctic Survey(48%)、BBSRC Roslin Institute(38%)、NERC Proudman Oceanographic Laboratory(38%)など研究会議傘下の研究機関の採択率が高い。また、Institute of Education が3位(42%)、EMBL European Bioinformatics Institute が4位(40%)にランクイン。(申請件数は多くないものの卓越した研究を行っている機関は採択率が高くなる傾向にある模様で、大学以外の機関が多い。)
- ・申請数は、マンチェスター大学が(前年度と同様に)トップ(620件)だが、同学の採択率は全体平均並みの28%。(前年度は、“申請しなければ採択されない”(if you don't ask, you don't get)の考えのもと、最多の申請数で採択数も最多だった。また、採択率も35%で平均値30%を上回っていた。)
- ・上位20機関の大半はラッセル・グループ(大規模研究大学20校の連合)で、ラッセル・グループ外からはダーラム大学とヨーク大学がランクイン。(なお、21位以下のラッセル・グループ参加大学は、London School of Economics & Political Science(LSE)とQueen's University Belfast。)

< 大学等の関係者のコメント >

(1)ウォーリック大学副学長(科学・医学担当)(Pro-Vice-Chancellor)のコメント

- ・毎年の採択結果を過剰解釈しないことが大切だが、新しい学長(Vice-Chancellor)が、同学が実施すべき事項を明確に示したこと、及び同学の研究戦略がこのようなよい成果を生んだものと思われる。また、研究関係の副学長(Pro-Vice-Chancellor)のポストを2つ(上記ともうひとつは、人文・社会科学担当)にしたことで、各担当分野により深く関わることができことも成功の要因と考える。

(参 考) ウォーリック大学の運営体制

<http://www2.warwick.ac.uk/about/management/>

※Vice-Chancellor1名、Deputy Vice-Chancellor1名、Pro-Vice-Chancellor5名

(2)ロンドン大学教育研究所(Institute of Education) Assistant Director for Research のコメント

- ・申請の作成段階で、シニアな研究者を活用していた。同僚へ率直に助言できるシニアな研究

者がいて、理解のある研究文化がある。

(3) Roehampton 大学副学長 (Deputy Vice-Chancellor) のコメント

- ・申請者の支援を重点的に行ってきた。ひとへの支援を重視している。

2. 採択率の低下について

- ・研究会議の研究資金の獲得競争はますます厳しくなっている。07 年度と 06 年度を比較すると、申請数の大幅な増加 (13%増) に対して、採択数の増加がわずかに留まっている。
- ・採択率は、06 年度の 30.5% から 07 年度は 28% へ落ち込んだ。
- ・伝統的に最も採択率の高かった AHRC の採択率が、06 年度の 34% から 07 年度は 23% まで落ち込んだ。申請数は 178 件増加したにもかかわらず、採択数は 153 件減少。
- ・次に落ち込みが大きかったのは ESRC。採択率は 24% で、06 年度の 28% から 4% 減少。また、そのほかにも軒並み減少し、EPSRC (32%→30%)、NERC (29%→28%)、BBSRC (30%→29%)。
- ・唯一採択率が増加したのは、MRC。06 年度の 24% に対し 07 年度には 27% に上昇。

< RCUK のコメント (BBSRC の Head of Grants が RCUK を代表してコメント) >

(1) 採択率の低下について

- ・07 年度の採択率は、MRC が良好だった一方、AHRC は厳しい結果となった。これは、07 年 12 月に決定された科技関係予算の配分方針 (08~10 年度) の結果が緩やかに表れていると思われる。(予算配分方針については、下記「参考」を参照)
- ・今次の採択率の結果は (まだ予算配分方針の) 前段階ではあるものの、研究会議は前もって支出を管理していく必要がある。
- ・いくつかの研究会議では、研究助成プログラム (Grant) をより大きくより長くしていたため、採択できる件数に影響が出たものと思われる。

(2) 申請数の増大について

- ・申請数が多いということは、それだけ審査員と申請者に更なる負担を強いることが懸念される。
- ・研究会議としては、大学等に対し、機関内でピア・レビューを実施して、最良の申請課題だけに絞って研究会議へ申請するよう奨励していた。また、研究会議は、大学等間のパフォーマンスの比較を可能にするため、採択率に関する情報を迅速に利用可能にできるスキームを構築中。
- ・“3 回不採択になったので来年度は申請できません。”と言わなくて済むようにしたい。(申請の乱発を牽制)

	NERC			ESRC			MRC			BBSRC			AHRC			EPSRC			合計			
	申請数	採択数	採択率	申請数	採択数	採択率	申請数	採択数	採択率	順位 (前年度) ※1												
上位 20 機関																						
University of Oxford	50	20	40	35	8	23	123	46	37	78	22	28	69	18	26	172	80	47	527	194	37	1 (4)
University of Cambridge	47	15	32	25	9	36	96	33	34	126	41	33	46	16	35	204	79	39	544	193	35	2 (2)
Imperial College London	27	12	44	6	1	17	95	30	32	95	22	23	1	0	0	280	115	41	504	180	36	3 (3)
University of Manchester	43	14	33	40	9	23	67	16	24	132	40	30	93	22	24	245	71	29	620	172	28	4 (1)
University College London	29	6	21	41	15	37	168	43	26	80	18	23	50	14	28	180	58	32	548	154	28	5 (5)
University of Edinburgh	62	16	26	45	11	24	86	24	28	63	20	32	64	16	25	138	40	29	458	127	28	6 (10)
University of Bristol	50	12	24	30	12	40	69	21	30	65	26	40	43	11	26	125	40	32	382	122	32	7 (6)
University of Nottingham	18	2	11	19	2	11	50	14	28	95	37	39	42	16	38	159	49	31	383	120	31	8 (9)
University of Leeds	82	25	30	19	4	21	22	11	50	55	18	33	53	15	28	137	41	30	368	114	31	9 (7)
University of Sheffield	45	14	31	19	3	16	32	5	16	53	13	25	43	12	28	159	62	39	351	109	31	10 (8)
University of Warwick	14	7	50	40	14	35	15	5	33	57	17	30	33	10	30	114	52	46	273	105	38	11 (17)
University of Birmingham	31	8	26	25	7	28	49	15	31	50	15	30	38	8	21	122	35	29	315	88	28	12 (12)
University of Glasgow	13	4	31	23	8	35	27	6	22	68	21	31	40	12	30	106	33	31	277	84	30	13 (15)
University of Southampton	55	11	20	15	3	20	24	5	21	23	4	17	35	10	29	167	51	31	319	84	26	14 (11)
Newcastle University	31	9	29	13	2	15	50	11	22	58	26	45	30	9	30	104	26	25	286	83	29	15 (18)
University of Liverpool	34	12	35	10	2	20	37	5	14	31	11	35	16	7	44	107	34	32	235	71	30	16 (16)
Durham University	44	10	23	24	5	21	8	1	13	26	8	31	55	17	31	92	24	26	249	65	26	17 (18)
University of York	21	7	33	16	5	31	9	3	33	39	14	36	32	10	31	82	24	29	199	63	32	18 (14)
King's College London	9	3	33	21	5	24	103	22	21	30	8	27	28	7	25	54	17	31	245	62	25	19 ()
Cardiff University	28	9	32	32	8	25	44	10	23	43	5	12	28	6	21	76	20	26	251	58	23	20 (19)
下位 10 機関																						
University of Sunderland	-	-	-	1	0	0	-	-	-	-	-	-	6	1	17	3	0	0	10	1	10	105
Birmingham City University	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	0	0	2	1	50	11	1	9	106
University of Lincoln	-	-	-	3	0	0	-	-	-	1	0	0	3	1	33	4	0	0	11	1	9	107
Central School of Speech and Drama, University of London	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	1	7	-	-	-	14	1	7	108
Napier University	3	0	0	2	0	0	1	0	0	-	-	-	-	-	9	1	11	15	1	7	109	
The Robert Gordon University	-	-	-	5	0	0	1	0	0	1	0	0	3	0	0	10	1	10	20	1	5	110
School of Pharmacy, University of London	1	0	0	-	-	-	11	1	9	8	0	0	-	-	8	0	0	28	1	4	111	
Glasgow School of Art	-	-	-	1	0	0	-	-	-	-	-	-	6	0	0	3	0	0	10	0	0	112
BBSRC Institute of Grassland and Environmental Research	2	0	0	-	-	-	-	-	-	10	0	0	-	-	-	-	-	-	12	0	0	113
University of Teesside	-	-	-	1	0	0	-	-	-	-	-	-	6	0	0	6	0	0	13	0	0	114
合計 ※2	1,475	408	28	1,100	267	24	1,526	413	27	1,983	581	29	1,865	438	23	4,758	1,442	30	12,707	3,547	28	
(前年度)	1,225	381	29	902	251	28	-	-	-	1,948	552	30	1,687	589	34	4,285	1,387	32	10,045	3,140	31	

※1 各大学等の「合計」欄の「順位」は採択数の順位。また、カッコ内は前年度(06年度)の順位。

※2 各研究会議の「合計」欄は、上位 20 及び下位 10 機関を含む全ての大学等の合計。「採択率」は平均値を示す。また、下段は前年度(06年度)のデータ。なお、前年度は、MRCとSTFCのデータが利用できなかった。

※ 「申請数」が 10 件未満の 91 機関は対象としていない。ただし、研究会議の「合計」欄は、それらも含めた全ての大学等が対象。

※ ボトムアップ型研究資金(Responsive mode)及び戦略型研究資金(Strategic mode)を対象としている。ただし、ESRCについては戦略型研究資金のみ。

※ 申請された研究プロジェクトは、研究代表者が所属する大学等にカウントされている。

※ データは、科学技術施設会議(STFC: Science and Technology Facilities Council)を除く 6 つの研究会議から提供されたデータ及び年次報告書に基づく。

芸術・人文科学研究会議	Arts and Humanities Research Council (AHRC)
バイオテクノロジー・生物科学研究会議	Biotechnology and Biological Sciences Research Council (BBSRC)
工学・自然科学研究会議	Engineering and Physical Sciences Research Council (EPSRC)
経済・社会研究会議	Economic and Social Research Council (ESRC)
医学研究会議	Medical Research Council (MRC)
自然環境研究会議	Natural Environment Research Council (NERC)

※この他に、研究会議全体の調整を担う傘として、英国研究会議 (RCUK: Research Council UK)があるが、研究資金の配分は行っていない。

(参 考) 科学関係予算配分(08~10年度:CSR07期間) (2007年12月公表)

The Allocations of the Science Budget 2008/09 to 2010/11

<http://www.dius.gov.uk/publications/URN07114.pdf>

※Table 2.1: Science Budget Allocations15 (p.29)

	07年度	CSR07				
		08年度	09年度	10年度	合計	増加率
AHRC	96,792	103,492	104,397	108,827	316,716	12.40%
BBSRC	386,854	427,000	452,563	471,057	1,350,620	21.80%
ESRC	149,881	164,924	170,614	177,574	513,112	18.50%
EPSRC	711,112	795,057	814,528	843,465	2,453,050	18.60%
MRC	543,399	605,538	658,472	707,025	1,971,035	30.10%
NERC	372,398	392,150	408,162	436,000	1,236,312	17.10%
STFC	573,464	623,641	630,337	651,636	1,905,614	13.60%
研究会議 小計	2,833,900	3,111,802	3,239,073	3,395,584	9,746,459	19.80%
研究会議 計	2,748,152	2,987,054	3,097,325	3,241,836	9,326,215	18.00%
総計	3,382,423	3,554,423	3,715,423	3,970,423	11,240,269	17.40%

※金額の単位は、千ポンド

※CSR07は、2007年包括的歳出見通し(CSR07: 2007 Comprehensive Spending Review)で、08~10年度の3年間の政府支出予算配分を定めている

※「合計」は、CSR07期間の合計

※「増加率」は、CSR07期間における増加率

※「研究会議 小計」は単純に合計した額

※「研究会議 計」は、「研究会議 小計」から、減価償却・消耗費等を控除した額

※「総計」は、研究会議以外の科学技術関係機関も含めた英国全体の合計額

(参考資料) The Times Higher Education (8月21日)

- ・Top 20 secure nearly two thirds of research funds while others are left with nothing
<http://www.timeshighereducation.co.uk/story.asp?sectioncode=26&storycode=403263&c=2>
- ・Battle for grants gets fierce as more join the fray
<http://www.timeshighereducation.co.uk/story.asp?storycode=403255>
- ・全データ(エクセル形式)
http://www.timeshighereducation.co.uk/Journals/THE/THE/21_August_2008/attachments/grants_recieved2007-8_new.xls

(了)